

令和5年度

家庭学習の手引き

木津小学校 2年生

基本的な学習習慣を身に付ける

自ら学ぶ子をはぐくむ 4つの取組を進めよう！

- (1) 早寝・早起き・朝ごはん
- (2) 学習環境の整備
- (3) 学習習慣の定着
- (4) し読書



家庭での援助

- (1) 学習中はテレビやゲーム、スマホやタブレットを消し、集中できる環境を整える。
- (2) 机の周りの整理整頓をさせる。
- (3) 時間を決めて学習させる。
- (4) 毎日の宿題をやりきらせる。
- (5) し読書の時間を持つ。
- (6) 学校での様子を話題にして、子どもとの会話の時間を増やす。
- (7) 文化、産業、自然などにふれさせ、生活体験を豊かにする。
- (8) 温かい助言や励ましてやる気を育てる。



☆ 時には、宿題をみたり持ち物を点検したりするなどの手助けが必要です。
徐々に自分でできるよう支援していきましょう。

名前()

かていがくしゅうのやくそく

(家の人とそだんして書きましょう。)



おんじく <音読>

○ 大きな声で、はっきりと読みましょう。

○ 「、」や「。」に気をつけて、正しくすらすら読めるように
れんしゅうしましょう。

★ まい日、つづけて読むことが大切です。

かんじ <漢字>

○ 書きじゅんや、文字の形に気をつけて、書きましょう。

○ えんぴつは、正しくもちましょう。

○ 正しいしせいで、ていねいに書きましょう。



よくしょ <読書>

○ すすんでし読書にとりくみましょう。

○ いろいろな本を読みましょう。

さんすう 算数

○ 答えがまちがっていないか、見直しをしましょう。

○ 正しく、早く計算できるように、くりかえしれんしゅうしましょう。

たその他

○ 草花や、生き物のかんさつをしましょう。

○ たの楽しかったことやうれしかったことを、自分のことばで、
にしき日記に書きましょう。

○ ノートに書くときは、かならず下じきをしいて書きましょう。